**第4回エコチューニング経営塾事前アンケート**

２０１８年１２月に開催する「エコチューニング経営塾」に先立ちまして、これまでのエコチューニング事業者としての業務実績やお考えになっていることなど、お聞かせいただきたいと思います。

このアンケートのご回答は、経営塾当日の意見交換等の題材として活用させていただきます。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 所属部署名 |  |
| 役職 |  |
| お名前 |  |

※右表に、アンケートにお答えいただく方のお名前等をご記入ください。

Ⅰ．エコチューニング業務の受託状況についてお聞きします。当てはまる項目番号に○印を付けてください。

１．契約を結んでエコチューニング業務を実施している。（　　　件）

２．オーナー等に提案しているが、まだ契約に至っていない。（　　　件）

３．オーナー等への提案を準備している。（　　　件）

４．業務提案に向けては、まだ何もしていない。

Ⅱ．エコチューニング業務契約に結びついている案件についてお聞きします。当てはまる項目に○印を付けてください。

* + 1. 契約先は、何らかの契約関係にある既存のお客様ですか、新規のお客様ですか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．既存 | ２．新規 | ３．その他（　　　　　　　） |

* + 1. エコチューニング業務の契約期間は１年契約ですか、複数年契約ですか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １． 1年 | ２． 複数年（　　　　年契約） | ３．その他（　　　　　　　） |

* + 1. エコチューニング業務に対する契約料金の支払い方法は、成果報酬方式ですか、

業務委託費等として定額支払い方式ですか、報酬の無い契約ですか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．成果報酬 | ２．定額払い | ３．報酬は無い | ４．その他（　　　　　　　） |

Ⅲ．官公庁および独立行政法人が発注する、建築物維持管理契約に関する環境配慮契約法基本方針が大筋でまとまりました。建築物維持管理業務を受託するにあたって、設備機器等の運用改善による省エネ、CO2排出量削減対策すなわちエコチューニング対策が求められることになります。そこで、環境配慮契約法についてお聞きします。当てはまる項目に○印を付けてください。

1. 環境配慮契約法（国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約）は、  
   ご存知ですか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．内容を知っている | ２．言葉は知っている | ３．知らない |

1. 国及び独立行政法人の発注する建築物維持管理業務を受託していますか。

|  |  |
| --- | --- |
| １．はい | ２．いいえ |

1. 国及び独立行政法人の発注する建築物維持管理業務の入札に参加したことはありますか。

|  |  |
| --- | --- |
| １．はい | ２．いいえ |

1. 今後、国及び独立行政法人が発注する建築物維持管理業務の入札に参加しますか。

|  |  |
| --- | --- |
| １．はい | ２．いいえ |

Ⅳ．エコチューニング業務の提案や営業をするにあたって、難しいと感じたり、困ったこと、これは難しいだろうなと

思っていることはありますか。以下の表に挙げた項目について、５段階でお答えください。

Ⅴ．エコチューニングを今後の事業展開にどのように活かしていこうとお考えですか。当てはまる項目すべてに○印を付けてください。

１．温室効果ガス削減技術を提供する事業者であることをアピールするため

２．客先の収支改善に寄与し、信頼関係を強化するため

３．技術的差別化を図り、建物オーナーにとって欠かせないパートナーとなるため

４．設備管理技術員の技術力を向上させ、市場競争力を高めるため

５．自社の売上を拡大し、収益性を高めるため

６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅵ．ご意見やご質問があればご記入ください。（プログラム中の“よろず相談室”でお答えしたいと思います。）

ここに、ご記入ください。